

FREIMAN SPA MENU

ref-shampoo [ブレンリンス] [リフシャンプー]

うるおいを守るために必要な油分を残しながら、頭皮と髪の汚れを落とします。

施術前のPOINT

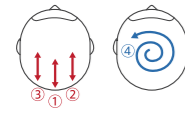
すすぎで汚れを落とし、必要な油分はキープ



力加減と頭皮の硬さを確認。
前頭部・側頭部・頭頂部・後頭部～ネープの4箇所行う。
部位により、好みが違うので、覚えておく。
水圧は少し弱めに。目安は真上に水を向けたときにシャワーの高さが10cm程度になるくらい。
水温は38℃。少しぬるめを意識。

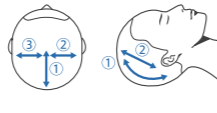
約3分半(手技のみ)

01 全体のなじませ



①後頭部を溜め洗います。
②③後頭部の左右を①と同様に溜め洗います。
④頭頂部を中心に円を描くようにシャワーヘッドを動かす。
POINT
お湯加減を確認する場合は、ここで聞きましょう。

02 リンパ流し



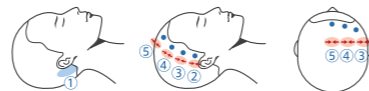
リンパの流れに沿うようにシャワーヘッドをゆっくりと動かす。
①頭頂部から後頭部へ5往復行う。
②③は頭頂部から左右の耳の後ろへ5往復ずつ行う。

03 フェイスライン流し



①②③生え際をしっかりとお湯を溜めて洗う。④もみあげにお湯を溜める。
⑤反時計回りに円を描きながら、正中線にもどる。左側も同様に①⑥⑦と耳側へ溜め洗いしながら進む。
⑧もみあげにお湯を溜める。⑨時計回りに円を描きながら、正中線にもどる。

04 もみ洗い(側頭部～頭頂部)



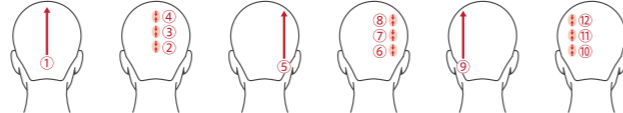
①耳裏にお湯を溜める。
②③④⑤お湯を頭皮に当てながら、右手で頭頂部に向けて引き上げるようにもむ。

04 もみ洗い(側頭部～頭頂部)



⑥⑦⑧⑨⑩左側も同様に行う。

05 もみ洗い(後頭部)



①②③④後頭部の溜め洗いともみ洗いを交互に行う。②③④頭頂部に向けて引き上げるようにもむ。
⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫左右も同様に行う。

POINT

作業しやすい位置に移動しましょう。斜め45度に立つと作業がしやすくなります。
頭が動いてしまう場合は、シャワーヘッドを持つ手で頭が動かないように支えましょう。

POINT

頭が動いてしまう場合は、シャワーヘッドを持つ手で頭が動かないように支えましょう。もむ前に、髪の根元をたるませると、髪が吊りにくくなります。

06 ネープ流し



①ネープを溜め洗います。
②手を左右入れ替えて、左手で流す。
POINT
首に添えた手は下方向に抜いていくと髪を引っ張りにくくなります。左右を持ち替えるとき少ない回数でしっかりと流せます。



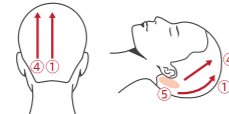
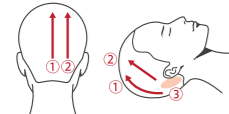
①中指～小指の3指で引き上げるようにさする。右側から1往復する。

持ち方イメージ



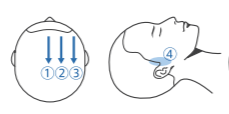
カラー後は軽くさすると、しっかりと落とせます。

07 後頭部流し



①頭は上げず、後頭部～頭頂部までの部位を、お湯を持ち上げるように溜め洗います。
②右側も同様に行う。③耳の裏側にお湯を溜め、中指と薬指で軽くさす。
③の後は②①に戻る。④⑤左側も同様に行う。

08 フェイスライン流し



①②③生え際をしっかりとお湯を溜めて洗う。④もみあげにお湯を溜める。
⑤反時計回りに円を描きながら、正中線にもどる。左側も同様に①⑥⑦と耳側へ溜め洗いしながら進む。
⑧もみあげにお湯を溜める。⑨時計回りに円を描きながら、正中線にもどる。

09 全体流し

fix



①後頭部を溜め洗います。②③後頭部の左右を①と同様に溜め洗います。
④頭頂部を中心に円を描くようにシャワーヘッドを動かして、頭皮にお湯が当たるように流す。
⑤終わりの合図として、フェイスラインにお湯をかける。

ref-shampoo [シャンプーマニピュレーション] [リフシャンプー]

クリーミな泡でやさしくもみ洗い、頭皮と髪の汚れを落とし、しっとり洗い上げます。

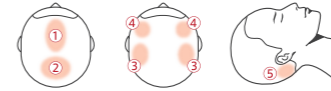


ジオフレイマン クレンジング

うるおいクレンジング・
質感アップ
約6分半(手技のみ)

10 シャンプーの塗布

ミディアムヘア
2プッシュが基本



まず1プッシュ手にとり、手によくなじませる。①正中線、②頭頂部に塗布。
もう1プッシュ手にとって、手によくなじませる。
③髪の中に手を入れて側頭部に塗布。
④こめかみ付近に塗布。⑤ネープに塗布。

11 泡立て



①側頭部から頭頂部に向かって泡立たせる。
②髪全体を両手で持って、空気を含ませるように、前後に手を動かしながら、髪全体を泡立たせる。泡立って終わったら毛先を手グシでほぐし、余分な泡は手から取る。

12 もみ洗い(ネープ)



①親指の付け根で頭部を支え、閉じた4指で内巻きに円を描きながら揉捻する(15回転)。手前に引く際に力を入れる。筋肉を引き上げ、ほぐすように行う。最初に確認した力加減で行う。
②フェイスラインに向かって指を滑らせる。

13 もみ洗い(前頭部～頭頂部)



頭頂部に親指を置き、4指をフェイスラインに添える。
①前頭部をほぐすように、頭頂部に向かって円を描きながら揉捻する。頭皮を引き上げるように揉捻する。手前に引く時に力を入れる。2回繰り返す。

14 もみ洗い(側頭部～頭頂部)



頭頂部に親指を置き、4指をこめかみに添える。
①こめかみから頭頂部に向かって円を描きながら揉捻する。
②頭頂部付近は親指と4指で挟むようにもむ。①②を2回繰り返す。
③耳後ろから頭頂部に向かって円を描きながら引き上げるように揉捻する。
④頭頂部付近は親指と4指で挟むようにもむ。③④を2回繰り返す。

15 頭頂部洗い



①上下に動かしながらか頭頂部を中心に、全体を大きく、優しくさす。
ハチより上の部分を上下2往復行う。
POINT
指の力を入れるのではなく、ひじを使い頭の丸みに添わせましょう。

16 もみ洗い(ネープ～後頭部)



顔をゆっくりと左側に傾ける。左手は耳の後ろに添え、支える。
①髪の方付けのために、みつ襟から頭頂部に向かって指を滑らせる。
②みつ襟のくぼみ部分を閉じた4指で揉捻する(5回転)。③手のひら全体で、後頭部の筋肉を持ち上げるように揉捻する。
②③を2回繰り返す。④⑤⑥左側も同様に行う。

POINT

作業しやすい位置に移動しましょう。
斜め45度に立つと作業がしやすくなります。

17 後頭部指圧



①目の裏側、やや下付近に両手の指先を添え、頭頂部に向かって引き上げるように指圧する。5回繰り返す。

POINT

頭部全体をつかむように親指を添えると力が入りやすくなります。

18 もみ洗い(ネープ)



①親指の付け根で頭部を支え、閉じた4指で内巻きに円を描きながら揉捻する(15回転)。手前に引く際に力を入れる。筋肉を引き上げ、ほぐすように行う。

19 頭頂部洗い



①上下に動かしながらか頭頂部を中心に、全体を大きく、優しくさす。
ハチより上の部分を上下2往復行う。

POINT

指の力を入れるのではなく、ひじを使い頭の丸みに添わせましょう。「洗い足りないところはないですか?」と確認する場合はここで聞きましょう。

20 もみ洗い(側頭部～頭頂部)



頭頂部に親指を置き、4指をこめかみに添える。
①こめかみから頭頂部に向かって円を描きながら揉捻する。
②頭頂部付近は親指と4指で挟むようにもむ。①②を2回繰り返す。
③耳後ろから頭頂部に向かって円を描きながら引き上げるように揉捻する。
④頭頂部付近は親指と4指で挟むようにもむ。③④を2回繰り返す。

21 もみ洗い(前頭部～頭頂部)



頭頂部に親指を置き、4指をフェイスラインに添える。
①前頭部をほぐすように、頭頂部に向かって円を描きながら揉捻する。頭皮を引き上げるように揉捻する。手前に引く時に力を入れる。2回繰り返す。
②最後に頭頂部を引き上げるように軽くつかむ。

fix ※この後、通常のブレンリンスを行う。

技術動画で
Check!

